

## 人口動態

(11月1日現在)

世帯数 24,945(+ 23)  
総人口 102,305(+ 115)  
男 48,397(+ 78)  
女 53,908(+ 37)

出生 139件 死亡 52件  
転入 378 転出 350  
婚姻 153 離婚 16

会津若松

259号

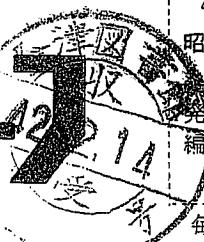
昭和42年12月15日発行  
発行所 会津若松市  
発行人 竹田正夫  
編集 広報係  
定価 5円

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

毎月1日・15日発行

とじて保存しましよう

# 市政だより



## お城に力士が飛来

かわいがってください

お城の廊下橋北側の三  
堀に力士がやってきて、  
守閣を訪ずれる市民や観  
客の目にとまっています。  
このかもは、今まで住  
ついていた力士と合せて  
羽余。十一月初旬にきて  
日のんびりと短かい冬の  
をおしむかのよう、羽  
を休めたり。そびに夢中  
なっています。

天守閣管理事務所では、  
思わず力士の大群にびっくり  
れるよう、ぜひ、市民のみ  
なさんに石を投げたり、  
たずらなどしないで、力  
をかわいがってもらいた  
と呼びかけています。

## 広報板

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 17日     | 10時 子供まつり・市民会館                  |
| 18日     | 9時半 総務・文教厚生委員会・議員室              |
| 19日     | 9時半 商工農林・建設委員会・議員室              |
| 20日     | 14時~21時半 クリスマスコンサート・市民会館        |
| 21日     | 13時 市議会最終本会議・議場                 |
| 21日~26日 | 13時半~15時 シフテリヤ・百日咳・混合予防接種<br>市内 |
| 28日     | 御用納め                            |

## 27日までに願います

### 市役所での諸用は

市役所の仕事は、恒例により今月28日  
で御用納めとなり、来年1月3日まで  
休みとなります。市役所での用事は、  
今月27日(水)までにすませてください  
い。なお、御用始めは1月4日です。  
□市民課での各種証明は、早目に手続  
きをすませてください。

## 1月4日に新年名刺交換会

25日まで参加  
者を受け付け

ただ今、昭和43年新年名刺交換会の参加者を受け付けています。

例年名刺交換会は、1月1日に行なっていましたがことしは1月4日に変更して、正月三箇日は公的私的な一切の年始廻りなどを廻して、「家庭の日」としたところ、好評を得ました。そこで、来年の名刺交換会も1月4日に行なわれます。

△日時 1月4日正午 △会場 市民会館 △会費 一人100円(申し込みの時に受け付けます) △申し込み期間 12月25日まで △申し込み場所 ①市役所正面玄関案内所 ②市秘書課秘書係 ③市公民館 ④会津若松商工会議所





# 家庭の防火を語る

#### 洋裁学院生徒の「一日消防署員」

△会津高等洋裁学院||小柴順子、荒井清子、大塚友子  
荒井友子▽シーケドレスメスメス  
一カ一女学院||村田貴子、  
阿部美佐穂、長嶺久子、小池純子▽菊地ドレスメー  
一女学院||松村ヒロ子、武藤久美、樋口秀子、佐藤善  
知▽司会||市消防長矢部郎  
司会 今日はご苦労さき

ことしも十一月二十六日から十二月二日までの一週間、「秋の火災予防運動」がくり広げられましたが、市消防本部では、この運動の行事の一環として、市内の洋裁学院生徒による「一日消防署員」を実施しました。同本部では、消防職員として一日消防の業務にたづきわった生徒のみなさんと、火災の予防を中心とした消防のあれこれについて、話し合いました。

## 消防長を囲んで語る「一日署員」のみなさん

度、その他残りの音料とか、髪を固定させるものが入っているわけですから、火などを近づけたらすぐに引火するという危険なもので、する。このスプレーからの事故は非常に多く発生しています。これらの中のものを取り扱うときは、火のそばで使つたりバルブがつまつたからといって熱湯をかけたり、クギで容器に穴を開けたり空缶をたき火の中に入れたりすることは絶対にしないよう、注意してください。

司会 消防白書によりますと、昭和四十一年度は戦後最高の千百十一人が火災で亡くなっています。そこで皆さんの家が火事になつたような場合に安全に避難するにはどうしたらよいかについて、あるいは避難の準備であるとか、心構えについてお聞ききしたいと思います。

荒木（友） 旅行に行つた際にも非常口の位置とか避難方法について確かめるといふことが最も大切ではないでしょうか。

樋口 冬の場合雪隠しをするために、出入口は一ヵ所しかなくなる訳けですね。火事になつたら出入口があふさがれて大変なことになると思うんです。ですから特に雪隠しをしている農家などでは、出入口の反対方向に一ヵ所位はいつでも出られるような方法を構

じておくことが大切だと思います。司会 それでは一般家庭から火事をなくすにはどうしたらよいかということですが、火事は全体の七十%未だに、当市に於いて発生した七十二件の火事について調べて見ましたら、火や電気を使つたときに①場所が悪かったため二十%②器具が故障していたため二十一%③使い方が悪かったため二十%④あと始末を忘れたため三十一%、その他子供の火遊びなどが八%、ということで約九十%がこのようなことを確かめなかつたことからおきております。ですから私共消防では、火や電気、を使うときには、この四つのことを必ず確かめていたぐくため防火の四チェック運動ということをPRしているわけです。すなわち、火や電気を使うときには、①場所は危険でないか②器具は故障設置を推進しています。市民のみなさんの協力を望んでいます。

していいか(③)使い方は完全  
か、についてチェックして  
くださいということです。  
そうすれば、市内の火事の  
九十九%程度はなくすことが  
できるわけです。消防署で  
は今のような方法で、火事  
をなくすように努力してお  
りますが、このほかに火事  
をなくす方法はありません  
かね。

長峰 私もそうですが、  
火気取扱器具、燃料などに  
対する知識がなかつたため  
に多くの火事がおきている  
ような気がします。特にブ  
ロパンガスの事故などはガ  
スのもつ性質、危険性とい  
ふたことを知らなかつたた  
めに、おきているのではな  
いでしょうか。ですから火  
災予防に必要な知識を市民  
の一人一人が身につけると  
いうことが一番大切なこと  
ではないかと思います。

司会 そうですね。それ  
ではこれで終りたいと思いま  
す。皆さん、どうも長時  
間ありがとうございました。

